

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:余子157号線改良工事)整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市竹内町内						
補助事業の成果の目標	本路線の道路側溝は、老朽化によりがたついており、車両が通行すると著しい走行音が発生している。また、舗装の老朽化による不陸が生じており雨水が溜まることから周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。 このため、本路線の道路側溝工事及び舗装工事を行うことにより、車両の走行音を軽減し、雨水の滞留を防止することで、周辺住民の生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	市道余子157号線 道路改良舗装工事 L=130.7m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成28年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度		計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,931,000			12,984,720		17,915,720
	交付金額	3,700,000			12,000,000		15,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。 本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。						
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連公共用施設(交通施設:竹内森岡1号線改良工事)整備事業						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市竹内町内						
補助事業の成果の目標	<p>本路線の道路側溝は、老朽化によりがたついており、車両が通行すると著しい走行音が発生している。また、舗装の老朽化による不陸が生じており雨水が溜まることから周辺住民の快適な生活に支障をきたしているところである。</p> <p>このため、本路線の道路側溝工事及び舗装工事を行うことにより、車両の走行音を軽減し、雨水の滞留を防止することで、周辺住民の生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	市道竹内森岡1号線 道路改良舗装工事 L=185.1m						
補助事業の始期及び終期	平成25年度から平成28年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度		計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	4,931,000			16,228,840		21,159,840
	交付金額	3,700,000			15,322,000		19,022,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>この事業を実施したことにより、地区内住民の生活道路としての安全性、利便性の向上が図れた。また、施工後に沿線住民へのアンケート調査を行った結果、特に「側溝の老朽化」や「車両走行時の騒音」について、整備前の道路と比較し改善したとの回答が得られた。</p> <p>本事業が防衛省の交付金事業であることは、工事案内文書、工事看板及びアンケート用紙に記載し、近隣住民への周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	美保飛行場関連特定事業(福祉に関する事業:保育所職員配置事業)						
補助事業者名	境港市						
実施場所	境港市渡町、中野町、小篠津町						
補助事業の成果の目標	本市では「子育てするなら境港」をキャッチフレーズに子育て支援に重点的に取り組んでいるところ、市立保育所の保育料負担が子育て世代の市民の大きな負担になっている状況である。 このため、本交付金を以て市立保育所職員の人件費を支弁することで、保育料の引き下げを行い、子育てしやすい環境の整備を図る。						
補助事業の内容	保育所職員(嘱託職員及び臨時職員)の人件費						
補助事業の始期及び終期	平成28年10月1日から平成29年3月31日						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度	28年度		計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	23,654,516	22,501,225	23,037,496	25,504,615		94,697,852
	交付金額	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000		80,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本交付金を保育所職員の人件費に充てることで、事業開始前と比較して大幅な保育料の引き下げを図ることができた。 〔※参考 事業開始前の市立保育園の平均保育料:20,454円/月〕 28年度における市立保育園の平均保育料:14,055円/月〕 また、近隣他市と比較して低価格な水準の保育料となっており、子育てしやすい環境が維持できていることが確認できた。 補助事業については境港市のホームページへの掲載により、周知を図っている。						
事業の改善策及び今後の対応	保育料の現行水準を維持し、引き続き子育て世代の経済的負担の軽減を図る						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。